

2025年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	【国語】【文学国語】	3 年	2 単位	教科書	文学国語 (数研出版)	副教材等		履修対象・ 使用教室 等	3 年 4 組	
教科・ 科目 の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (１) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (２) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (３) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。									
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。			深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとしている。また、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「5 段階の評定」とする。									
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト・課題		単元ごと				40	60	25	
	提出物		おおむね授業ごと				60	40	25	
	ふりかえり		授業ごと						50	
	〔観点別配分％〕		〔3 観点の比重を％で示しています〕							
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など				主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
							知・技	思・判・表	態度	
4 5	昭和中期の小説/赤い雨	10	・オリエンテーション ・本文を三つに分けて、「おれ」が置かれている状況をそれぞれまとめる。 ・「だが、家が出来ても、今度は帰ってゆくおれがない」とは、どういうことを考える。 ・この作品に込められた寓意は、どのようなものかを話し合う。				単元テスト・課題	○	◎	○
							提出物	◎	○	○
							ふりかえり			◎
6 7	平成の小説/クリーム	5	・「十八歳のときに経験した奇妙な出来事」を二つに分けてまとめる。 ・「人生のクリーム」とは、どのようなものかを考える。 ・「ぼく」が「何も思わず何も考えず、ただ目を閉じてやり過ごしていくしかないんじゃないか」との考えに至ったのはなぜかを説明する。 ・「中心がいくつもあって、しかも外周を持たない円」とは、どのようなものかを話し合う。				単元テスト・課題	○	◎	○
							提出物	◎	○	○
							ふりかえり			◎
8 9	昭和中期の小説/野火	10	・「一 出発」における、「私」の置かれている状況とその心情を、場面を区切ってまとめる。 ・「この規則正しい風景は、その時私にはなだ奇怪に思われた」とあるが、「私」はどのような点を奇怪と感じているのかを説明する。 ・「私」の行く先々で上がる「野火」は、「私」にどのような心情をいだかせたか、場面を区切ってまとめる。 ・極限状態の中であらわにされる人間性について考え、「よりよく生きる」とはどのようなことかを話し合う。				単元テスト・課題	○	◎	○
							提出物	◎	○	○
							ふりかえり			◎
10 11	大正の小説/檸檬	10	・「私」は「檸檬」をどのように感じているかを本文に沿ってまとめる。 ・「二銭や三銭のもの」といつて贅沢なもの。美しいもの—といって無気力な私の触角にむしる媚びてくるもの。—そういったものが自然私を惹めるのだ」とは、どういうことを説明する。 ・「第二のアイデア」からは、「私」のどのような願望がうかがえるかを説明する。 ・心の不可思議さについて、自分が経験したことを八百字程度で書く。				単元テスト・課題	○	◎	○
							提出物	◎	○	○
							ふりかえり			◎
12 1	明治の小説/舞姫	15	・豊太郎の置かれている状況を四つに分け、それぞれの時期で豊太郎が望んでいた生き方をまとめる。 ・豊太郎の「弱くふびんなる心」は、彼のどのような生き方に表れているかを考える。 ・エリスの豊太郎に対する心情変化をまとめる。 ・この作品は豊太郎の回想手記の形式をとっているが、豊太郎が手記を書いたのはなぜかを考える。				単元テスト・課題	○	◎	○
							提出物	◎	○	○
							ふりかえり			◎
学習の アドバイス	・単元ごとにテスト、あるいは課題を出します。それと日々の授業の取組をもって評価します。授業の時間を大切にしてください。 ・ふりかえりの記述は根気をもって取り組んでください。その日学んだことや感じたことを言葉にすることは大切なことです。習慣化しましょう。									